

『重質油船のダブルハル化に伴う棧橋等への影響度調査』

2004年7月

[調査目的]

ダブルハル化に伴う棧橋等への影響度について委託調査することにより、ダブルハル化により棧橋改造工事等を実施する必要性を想定、また、その規模等を算定し、石油業界や需要家業界へのマグニチュードを推定する。

[前提] 内航タンカー組合作成のダブルハルモデル船型

[委託調査の対象棧橋数] 製油所・油槽所の棧橋 計 16 棧橋

[主な調査項目等]

水深

浚渫

防舷材

船舶の接岸エネルギーに伴う吸収能力

性能

ボラード

係船設備の配置 / 隣接棧橋との間隔

強度

ローディングアーム

位置、作動範囲

棧橋本体

強度

基礎の支持力

改造（補強）仕様、概略工事金額、工期

[全国ベースの対象棧橋数] 240 棧橋

以上